

旅リハと望年会に母子で参加して。

こんにちは。

今年から創心会益野地域リハビリケアセンターさんに母がお世話になっております。昨年までは他のデイケアサービスに通所していましたが、ケアマネージャーさんにリハビリを中心に行っているところを紹介していただき、母と見学に行きました。専門的なリハビリは今までに見たこともなく、スタッフの方々の親切で真摯なおもてなしに母子とも感銘を受け通所することを決めました。

ほどなくして、『旅リハ』のご案内をいただきました。『旅リハ』って何だろう？日帰り旅行を通してのリハビリ？その答えは参加して初めて体験できました。

6月16日の「しまなみ海道」では真夏の様相を感じる中、母も頑張って歩きました。網焼きの昼食はとても美味しかったです。

9月1日の徳島「大塚国際美術館」では広大な敷地を歩き回り、陶板複製面に感動しました。

今年最後の旅リハ12月1日の西粟倉国民宿舎での「望年会」。また次の年にも元気でお会いできることを願っての「望年」。代表の方のお話に感受しました。毎回スタッフの方々だけでなく多くのボランティアの方々にも支えていただきました。この『旅リハ』を通して、通常的生活から普段は外になかなか出ることのできない通所者にとって、介助をしていただきながら楽しく自律を目指せることを感じました。これからも楽しく頑張れる『旅リハ』に少しでも多く参加できることを祈念しています。スタッフの皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

中澤和久